事例No.	2498
公表年度	R5
団体の属性	一般市
団体名	山古志住民会議/ネオ山古志村（山古志DAO）

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・新たな政策手法の確立・活用 ・ICT

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

NFT×限界集落～デジタル村民と挑戦する新たな村づくり～

出典

令和5年度優良事例表彰一覧

総務大臣賞

新潟県長岡市（ながおかし）

山古志住民会議/ネオ山古志村（山古志DAO）

NFT×限界集落 ～デジタル村民と挑戦する新たな村づくり～



ykxotkx's works「Carp and Seasons」（左）、NishikigoiNFT：Okazz's works「Colored Carp」（右上）、raf's works「Generative patterns NISHIKIGOI」（右下）

審査講評

評価のポイント

- web3、NFT、DAOを活用した地域コミュニティの維持と拡大。
- デジタル関係人口の創出と地域住民との双方間のウェルビーイングの促進。

審査委員のコメント

世界へのつながりを創出する画期的なアイデア。

人口約800人の地域から、世界へとつながるデジタルシフトの試みが素晴らしい。DAOの仕組みを用いた仲間づくり、地域づくりのとても良いお手本だと思います。また、他の地域への参考となるアイデアにも富んでいると感じました。

デジタル技術はあくまでツールであり、信頼し、幸せを補完し合う地域を超えたコミュニティづくりをしっかりと見定め、実践している点も評価に値すると考えました。



取組の概要

中越地震による被災、平成の大合併による市町村合併を契機に住民主体の地域づくりの機運は高まる一方で、少子高齢化をくいとめることができなかったが、物理的制約を解放するデジタル技術に可能性を見出し、取組を開始。

ローカルの価値を最大限に広げるのがデジタルであると考え、NFTを「デジタルアート×電子住民票」として活用し、NFTを接点とした共同体を形成し世界中から知恵や資源、独自資金を集め、地域を存続させる挑戦をしている。



デジタル村民、初帰省（2021.12）。



デジタル村民との数々のアクション。



発行から1年の節目に開催したオフ会@東京。



山古志住民・デジタル村民が参加した中越地震10.23追悼式。

取組のKEY PLAYER



竹内 春華さん
［山古志住民会議 代表］

デジタル村民とともに、新たな村づくりへ。

地域が消滅するという危機感のもと、震災以降、山古志住民とともに絶え間ない挑戦を続けてきてくれた方々のように、山古志に共感する地域外の人々=「仲間」であることを認める仕組みを構築したいと考え、たどり着いたのが「NFT」でした。NFT発行当初、私たち山古志地域には専門的な知識はなく、手探りの挑戦でしたが、世界中の「デジタル村民」の知恵を借りながら、ともに“私たち”の新たな村づくりに挑戦しています。

審査による現地調査でのヒアリング対象者

竹内 春華さん［山古志住民会議 代表］／**@RYU**さん［山古志DAO/ネオ山古志村 山古志デジタル村民］／**@fukudaoriginal**さん［山古志DAO/ネオ山古志村 山古志デジタル村民］

新潟県長岡市（ながおかし）

団体名 …… 山古志住民会議/ネオ山古志村（山古志DAO）
所在地 …… 〒947-0204 新潟県長岡市山古志竹沢甲2835番地
連絡先 …… URL：https://nishikigoinft.com/



自治体・団体の詳細はこちらからご覧いただけます。